



堺中だより

令和6年度

第5号



学校HP

令和6年9月6日

町田市立堺中学校

校長 工藤 憲治

【教育目標】

～知性を磨き 心情を培い 意志を鍛える～

あきらめない心

44日間の長い夏休みが終わりました。休み中も暑さに負けず汗を流していた運動部の皆さん、都大会まで全力を尽くした3年生、新人戦に向け1・2年生もよく頑張っていました。文化部も日本文化部が「社会を明るくする運動」で市の代表として発表したり、吹奏楽部が連合音楽会や都のコンクールですばらしい演奏を披露したりと、堺中のパワーを感じる夏でした。

そしてこの夏、パリオリンピックも大いに盛り上がりました。メダル総獲得数も海外のオリンピックでは過去最多となり、スケートボードでは14歳の吉沢選手の金メダル、フェンシングやレスリングの大躍進、卓球や柔道、バドミントンも健闘を見せました。この大会で印象的だったのは、最後の逆転が多かったことです。体操男子の団体では最終種目の鉄棒で逆転の金メダル、スケートボードの堀米選手も最後の1本を決めて金、女子サッカーも決勝進出をかけたブラジル戦は後半のアドショナルタイム最後の数分で2点を決め逆転勝利でした。卒業生の藤野選手はこの試合にケガで出られませんでした。初戦のスペイン戦ではゴールを決めました。



*掲載についてJOC 確認済

よく使われる言葉ですが、「あきらめたらそこで終わり」なのです。見ている私たちは「もう無理かな」と思ってしまう場面でも、選手たちは最後まであきらめなかったからこそ起きた逆転劇です。もちろんあきらめずに戦ったけれど、メダルに届かなかった選手もたくさんいます。結果として逆転はできなかったとしても、あきらめずに頑張ることは決して恥ずかしいことではない。一生懸命は美しい。一生懸命はカッコいい。堺中のみんなも運動会や部活動の大会で最後まであきらめずにがんばる姿を見せてくれました。これからも苦しい場面やあきらめそうになることもあるかもしれませんが、最後まで努力する姿勢をもち続けてほしいと思います。2学期もたくさんの行事があります。つらくてもうまいかなくてもあきらめない心を忘れずにいてください。

おめでとう！ 堺から全国へ！

陸上部の3年内田優花さんが、7/21 東京都陸上競技大会の女子共通走高跳で1m60を跳び優勝しました。そして東京都の代表選手として関東大会(8/7 東京・駒沢競技場で開催)・全国大会(8/18 福井県で開催)に出場しました。PTAには8月初めに栄誉と活躍を讃え横断幕を作成していただきました。*掲載について本人承諾済



夏休み中の堺中生の活躍

町田市中学生フォーラム (2024.7.25)

町田市中学生フォーラムに、第2学年の学級委員の****さんと****くんが学校を代表して参加しました。「校内ルール見直しの取り組みについて」というテーマのもと、各学校の代表生徒とそれぞれの学校の取り組みを共有したり、課題に対する解決策を話し合ったりしました。



社会を明るくする運動 日本文化部 (2024.7.26)

日本文化部が町田市民ホールで行われた「社会を明るくする運動」町田大会に市内中学校を代表して出演しました。1・2年生の新体制で臨む初めての舞台でした。自分たちの演奏を聴いて、明るい気持ちになってほしいという思いで、一生懸命演奏しました。



連合音楽会(2024.7.23)&吹奏楽コンクール(2024.8.5)

吹奏楽部が町田市民ホールで行われた連合音楽会に参加しました。吹奏楽コンクールで演奏する2曲を披露しました。また、東京都中学生吹奏楽コンクールでは、銅賞を受賞しました。緊張しながらも力を出し切って演奏することができました。コンクール当日の楽器の搬出入は堺中学校の卒業生が手伝ってくれました。



表彰

〈陸上競技部〉

東京都中学校地域別陸上競技大会

女子共通	走高跳	1 m 6 0	優勝	****
男子共通	1500m	4 分 9 秒 46	3位	****
男子共通	4x100mR	4 4 秒 2 1	4位	**・**・**・**



〈合唱部〉

NHK 全国学校音楽コンクール 東京都コンクール 中学生の部 フリー部門 奨励賞

全員給食が始まりました

9月3日(火)より全員給食が始まりました。給食当番の仕事や配膳になれない様子も見られますが、生徒同士で声を掛け合いながら協力して準備・配膳をしていました。「温かい給食はおいしい」と、生徒も嬉しそうに話していました。おかわりをする生徒もたくさんいました。各クラス楽しい給食の時間を過ごしています。



教職大学院連携協力校

東京都の制度を利用し、9月から12月までで計20日間、東京学芸大学教職大学院より^{なるかわ}生川^{かいせい}開晴先生(国語)に本校へ来ていただきます。大学生の教育実習とは違いすでに教員免許状を取得しており、実際に2年後より都の教員として働くことになっている学生です。本校での現場実習を通して教科指導・生徒指導をはじめ学校教育全般に携わり、授業や行事で生徒の皆さんもお世話になります。